

トピックス

平成23年度後半の展示・行事から

ユネスコ無形文化遺産登録記念展「結城紬」－世界に誇る日本の技－

8月27日（土）～10月2日（日）

9月10日（土）に、茨城県繊維工業指導所の担当者による展示解説，結城紬の製作工程の実演，そして製作工程の体験が行いました。

結城紬の歴史，繭と真綿と手紬糸，そして結城紬の着物や反物などについて，参加者は熱心に話を聞いていました。

参加者からは「反物一反つくるのに，繭2000～2500個分が必要になると聞いてびっくりしました」，「多くの手間がかかるんですね」，「よく見ると細かい柄が施されているんですね」などの声がありました。



特別展「妖怪見聞」

10月15日（土）～11月27日（日）

初日は雨模様でしたが，開館と同時に多くの方が来館されました。

片手に妖怪の本を持って展示品と見比べたり，親子で鬼や天狗などの話をしたりして楽しそうに見学していました。

鬼や天狗の像の前では親子が「早く寝ないと鬼が出てくるよ」「こわいよお。でも，強そうでかっこいいなあ」などと話をしていました。人魚のミイラと伝えられたものの前では「（人魚は）綺麗な女性だけでなく，男の人魚も居るんだ」などと感想を話していました。



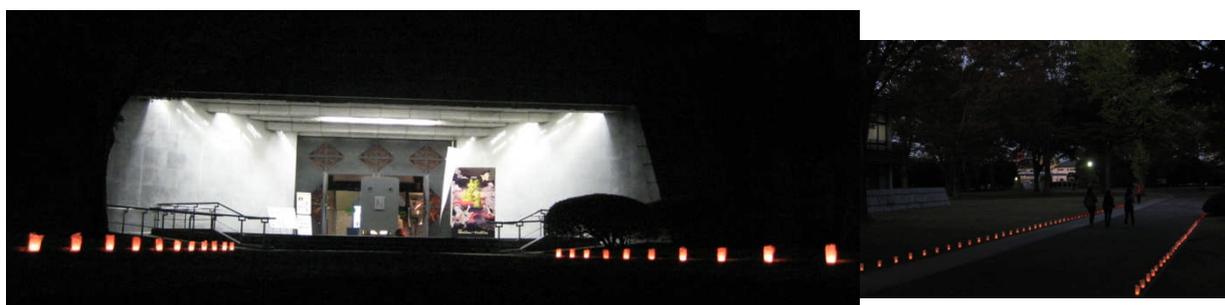
10月30日(日)は関連行事として、「妖怪かるたで遊ぼう」を行いました。歴史館ボランティアも読み手として参加しました。

「ぬらり ひょんと 現れる妖怪の親玉」「手長 足長 伝説の巨人」などの札を読まれると、参加した子どもたちは、「この妖怪のことか」など声を上げて札を取っていました。

「いろいろな妖怪が分かって面白かった」「自分の知らない妖怪がたくさんいた」などの声がありました。



また、10月28日(金)、11月4日(金)、11日(金)には、妖怪ナイトミュージアムとして、本館前をキャンドルで灯し、午後8時まで延長開館しました。いつもと趣の違う歴史館を味わいました。(入口には「ぬりかべ」がお出迎え!)



11月20日(日)には、「妖怪を探そう!ウォークラリー」を行いました。

鬼や天狗、ぬりかべなど7つの妖怪にかかわる問題を解きながら館内外をめぐりました。参加者たちは、強い者がもっと強くなるという意味の「鬼に〇〇〇〇」ということわざ、ぬりかべの弱点はなどの問題を家族や友達と考えながら解いていました。

「難しかったけれど、鬼や天狗などのことについて、よく分かった」という感想が聞かれました。



展示を見逃してしまったという方は図録「妖怪見聞」(1,000円で販売中)を是非ご覧下さい!

次回特別展「肖像画の魅力ー歴史を見つめた眼差しー」図録は開催にあわせ2月11日(土)より1,000円で販売します。(展示内容については[展示紹介](#)をご覧ください。)

北関東3館連続シンポジウム「北関東の戦国時代ー戦国大名の登場ー」 10月8日(土)

本シンポジウムは、昨年3月の北関東自動車道の開通を記念して行いました。当日は晴天に恵まれ、研究者や熱心な歴史ファンなど、140名を超える参加者がありました。

当日は、基調講演・報告に続いて討論も行われ、会場では白熱した議論が展開されました。参加された方からは、これまで着目されることの少なかった北関東における戦国時代を取り上げたことに対して、「分かりやすく良かった」「大いに勉強になった」といった声をたくさんいただきました。これからも当館は、皆様の声を大切にしながら、魅力的で質の高い講座やシンポジウムの開催に努めて参ります。



シンポジウムの様子

歴史館いちょうまつり

11月3日(木)～27日(日)

園内のいちょうの黄葉を愛でながら、イベントを楽しむまつりとなりました。イベントは「爆笑・演芸名人会」「6代目宝井馬琴氏による講談」「錦秋の調べ ソプラノ&オーボエデュオコンサート」「映画会」など。

「錦秋の調べ」では、ソプラノの透きとおるような歌声やオーボエの音色に深まりゆく秋の情感に包まれるひとときを過ごすことができました。



いちょう並木



錦秋の調べ
ソプラノ&オーボエデュオコンサート

行政資料講座

1月14日(土)



当館では、古文書や行政文書の収集、整理、研究を進めています。そうした文書館的機能の紹介と所蔵資料を活用した行政資料講座「所蔵資料からみる千波湖の歴史」を行いました。

参加者は、文書館的機能や千波湖の干拓に関わる資料、地図などについて研究員の説明をうけ、昔の千波湖が広がっていた地点と現在の地図を比べるなどの作業もしました。

参加者からは、「身近な地域の歴史について知る機会となり面白かった」「多くの資料

を紹介してもらい参考になった」「文書館の機能について勉強になった」などの感想がありました。

歴史館ボランティアの活動記録

当館の様々なイベントに参加・活動をしています。
1月15日（日）には、ボランティアによる
ちょっと昔のあそび「お正月あそび」を開催。
カルタとり、ふくわらいとコマあそび等も実施し、
子どもたちとふれあいました。



各行事などについてのお問い合わせは、
茨城県立歴史館 教育普及課 電話029-225-4425
または、ホームページの「お問い合わせ」からメールをお送りください。